

## 子どもたちの感性が発電所を彩る 越ちひろさんと地域の小学生が巨大アート作りに挑戦！

春近発電所（伊那市）リニューアルに伴い、新設した展示棟内の壁面を彩るアート作品を地域の子どもたちとアーティストが共同で制作する「アート制作ワークショップ」を開催します。

### ■ワークショップの背景と目的

長野県企業局では、地域に開かれた発電所づくりを推進しています。

これまで東春近小学校において「出前授業」や「現地見学会」を実施し、再生可能エネルギーやダム役割について学びながら児童との交流を深めてきました。

この子どもたちがより発電所に親しみを感じ、地域の誇りを持てる場所となるよう、県内出身のアーティストとともに全長2.7mの巨大アートを作り上げる「体験型アート制作ワークショップ」を企画しました。

完成した作品は、春近発電所展示棟1階入り口壁面に展示します。

### ■ワークショップ（作品制作）概要

日時：令和8年（2026年）7月16日（木）10時55分～12時15分（3・4時間目）

会場：伊那市立東春近小学校 1階 図工・家庭科室

参加者：東春近小学校3年生（東組・西組）43名

内容：越ちひろ氏の指導のもと、参加児童全員で高さ1.6m、幅0.9mの大型パネル3枚にペイント制作。

最後に3枚をつなぎ合わせ、全長2.7mの1つの作品に仕上げます。

### ■講師プロフィール

越 ちひろ（こし ちひろ）

長野県千曲市出身。現代アーティスト。

2004年トーキョーワンダーウォール賞受賞。

キャンバスに留まらず、公共空間への壁画制作など

ダイナミックな表現で国内外から注目を集める。



越 ちひろ氏

### ■その他

取材をご希望の場合は7月13日（月）までに南信発電管理事務所までご連絡をお願いします。

